

# 菟田野小だより「桜梅桃李」

No.23

令和4年 12月23日(金)

(<http://www.utano-e.ed.city.uda.nara.jp/>)

## 冬休みは「小学生飛躍月間」

コロナに負けず2学期を終了することができました。保護者の方には、毎日の教育活動にご協力いただき、ありがとうございました。

今回は“決めたことをあきらめずに貫く”というテーマで、エピソードを紹介します。

ある少年は、地元の野球チームに所属して1年がたちます。その間、まじめに練習してきましたが、なかなか上達しません。下級生は次々にレギュラーとなり、活躍していきます。親身になって少年に野球を教えてきたコーチは悩みます。“何でできないんだろう”。

だが、同時にこうも思いました。ただただ、ひたむきに練習を重ねる少年の姿勢に“何で、そこまで努力できるんだろう”と。

コーチは少年と話をする中で訳を知ります。

少年の母は入院中で、様々な治療を試しても、思うように回復しませんでした。母子は電話で語らう日々が続きました。



ある日、少年は弱気なことを口にします。「僕、一生懸命に野球の練習をしているんだけど、全然うまくならないんだ」

携帯電話越しに母は優しく言いました。「何があってもあきらめず、自分で決めたことを貫く人が一番偉くて強いんだよ」。それは、“元気になって家族の元に帰るぞ”と決意する母が、自身を励ます言葉でもありました。

数ヶ月後、ついに母が退院。その数日後、少年は試合に初出場を果たします。応援席では、元気になった母が両手に持つメガホンをたたいてエールを送っていました。誰かに勝つより、自分に負けないこと。母子は人生を勝ちゆく、かけがえのない心の宝を得たに違いありません。

さあ冬休み、自分で決めたことを貫こう！

## 『Who is he?』『Matsuken!』

13日(火)に6年生と菟田野中学の2年生がオンラインで英語交流をしました。小中連携の一環で、今年で2年目の取組になります。

小学生も中学生も6班に分かれ、中学生が小学生に①色(What color) ②人(Who is) ③代金(How much) ④数(How many) ⑤時間(What time) ⑥好きなもの(What ~ do you like)でクイズを出してくれました。

アニメあり、BGMあり、正解したときの盛大な拍手と歓声ありで、小学生を楽しませる工夫もふんだんに盛り込まれていました。



最後に小学生からもスリーヒントクイズを出しました。外国語は往々にして恥ずかしくてしゃべれないことも多いですが、中学生が上手に盛り上げてくれたおかげで、終始和やかな明るい雰囲気で行って進んでいきました。

## 笑顔で始まり笑顔で終わる一年に

2022年はみなさんにとって、どんな1年だったでしょうか。新型コロナとの闘いはまだ続き、ウクライナとロシアで戦争が始まり、いつ終わるかわからない不安な状況が続いています。先日発表された今年の漢字は「戦」でした。

一方で北京冬季五輪の開催、サッカーW杯での日本代表の活躍等がありました。

みなさんにとって、2023年が2022年よりも笑顔の年になりますように。

### 笑顔

「笑う」という言葉は、古くは「咲さう」とも書いたという。笑顔は、人間が咲かせることのできる花である。お金があってもなくても、家族にも、友人にも、惜しみなく贈ることのできる幸せの花が笑顔である。

